

補助金等支出明細書

1. 補助金等の名称	平成21年度IPCC報告書作成支援調査委託業務		
2. 事業の目的及び内容	<p>(1) 目的 IPCCは2007年までに4度にわたり評価報告書を取りまとめ、また、その他各種報告書を発表してきている。IPCCの各種報告書は、科学者も各国政府も同意した非常に重要な位置づけを持つ。本業務は、我が国の高度な科学的知見や研究成果を、地球温暖化対策の検討の基盤となるIPCCの各種報告書に充分反映させることを目的に、各種報告書が議論される執筆者会合、IPCC総会等への専門家の派遣を行ったとともに、連絡会の開催を支援するなど、国内におけるIPCC関連の情報共有・意見交換を目的として実施した。</p> <p>(2) 具体的な内容 1) IPCC関連会議への専門家の派遣 ・ IPCC第30回総会(4月、2名、3日間、アンタルヤ) ・ IPCC第2作業部会(WG2)会合及びIPCC第31回総会(11月、2名、4日間、パリ) ・ IPCC第5次評価報告書(AR5)スコーピング会合(7月、2名、5日間、ベニス) ・ 再生可能エネルギー特別報告書主執筆者(LA)会合(9月・3月の計2回、1名、各4日間、オスロ・オックスフォード)及び再生可能エネルギーモデリングに関するシナリオ専門家会合(8-9月・2-3月の計2回、1名、各2日間、オスロ・オックスフォード) ・ 極端現象影響特別報告書執筆者(LA)会合(11月、4名、4日間、パナマ) ・ マルチモデル利用のためのIPCC第1作業部会/第2作業部会合同専門家会合(11月、1名、3日間、ホルダー) ・ 極端現象影響特別報告書執筆者(LA)第2回会合(3月、4名、4日間、ハノイ) ・ 人為的気候変化の検出と特定に関するIPCC第1作業部会/第2作業部会合同専門家会合(9月、2名、3日間、ジュネーブ) 2) IPCC 国内連絡会準備会の開催等 AR5に向けてのIPCC国内連絡会準備会の第2回会合(7月、東京)が開催された。同会合の日程調整・議事録作成等の支援を行った。 また、同日、第2作業部会分科会が環境省主催にて開催された。同分科会についての、会議設営及び資料作成等の支援を行った。 さらに、今後AR5作成に向けて、IPCC事務局より執筆に参画する研究者の推薦が求められた。これに関して、環境省は第5次評価報告書の執筆への参画研究者候補を幅広く募った。これに関するとりまとめ支援業務を行った。</p>		
3. 交付先の公益法人の名称	財団法人 地球・人間環境フォーラム		
4. 交付実績額			17,800 千円(A)
5. 補助金等における管理費			
(1) 人件費			6,060 千円
(2) 一般管理費			1,994 千円
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
		0 千円	
	合計	8,054 千円	
6. 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金額
			0 千円
	合計		0 千円(B)
(2) (1)以外の支出			
	支出内容	支出先	金額
	旅費交通費	専門家	8,878 千円
	印刷製本費	印刷業者	20 千円
	合計		8,898 千円
7. その他			
	内容	金額	
	消費税	848 千円	
	合計	848 千円	
8. 再補助・再委託等の割合			0 % (B/A)